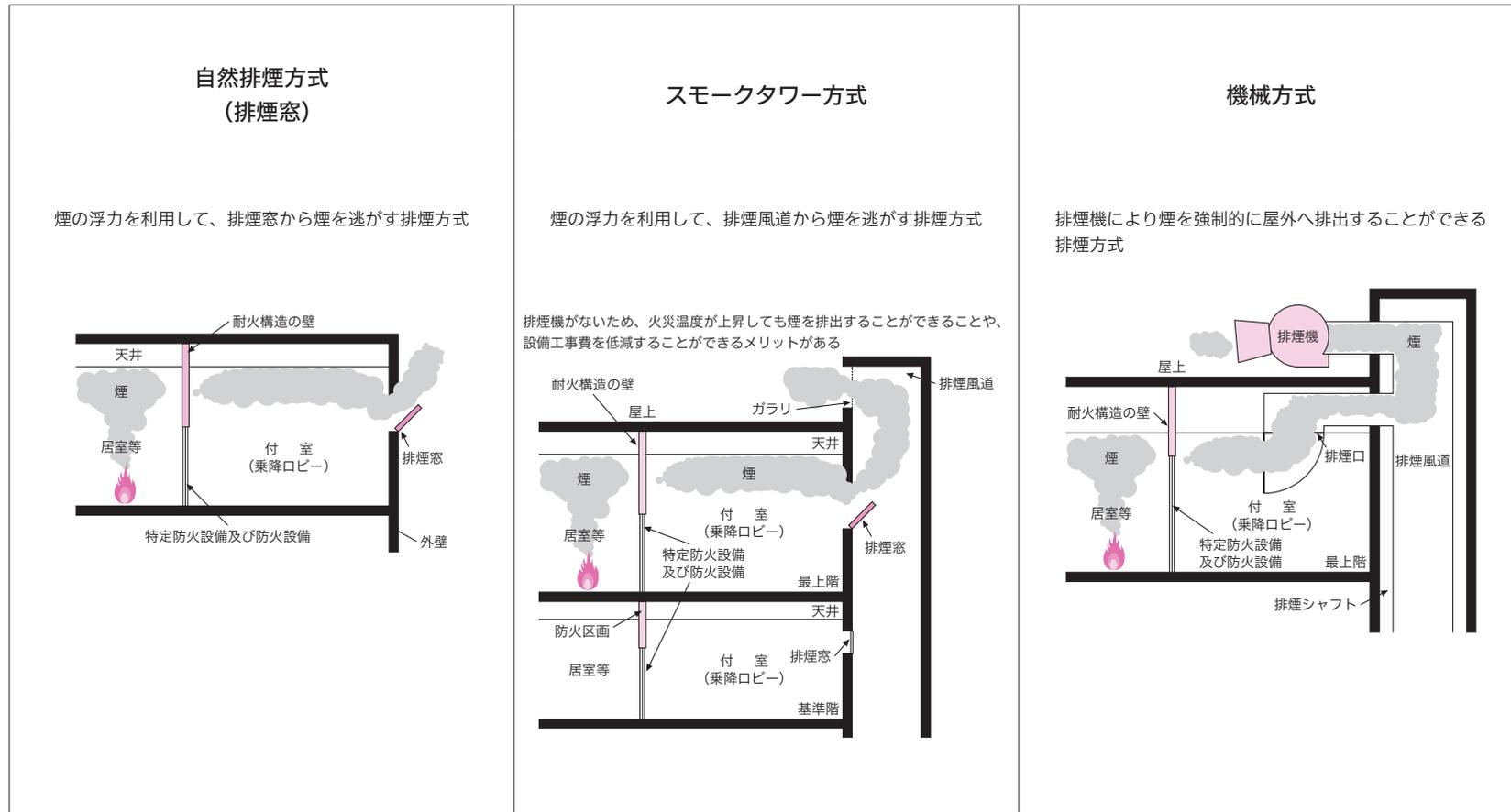


(7) 付室、エレベーター乗降口ビークの排煙方式と構造 ◆令123条3項・129条の13 ◆平12建告1437号・平28国交告696号

「特別避難階段の付室」及び「非常用エレベーターの乗降口ビーク」（以下「付室等」という）は、避難時や消防活動の際に重要な区画である。火災時には、これら重要な区画内部に、煙が侵入することを防ぐ必要があるため、排煙窓や排煙設備に係る基準が規定されている。付室等における排煙方式の概要を以下に一覧で示す。

【図表21】 排煙方式と構造



6-2 排煙設備

付室、エレベーター乗降ロビーの排煙方式と構造

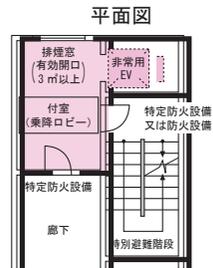
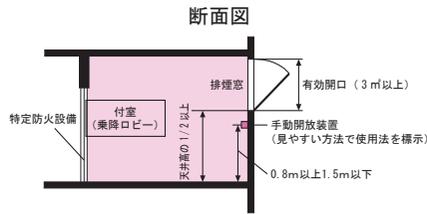


建築設備規定

218

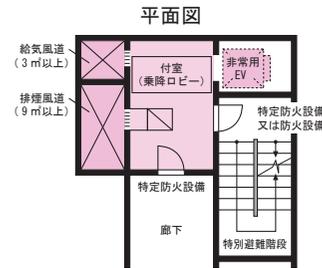
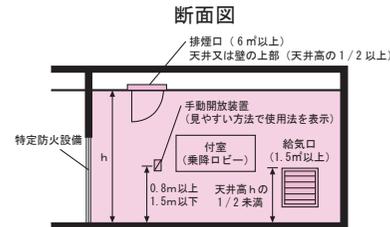
| | 特別避難階段の付室 | 非常用EVの乗降ロビー | 付室兼用ロビー |
|-----------|-------------------------|-------------|---------|
| ・窓の開口有効面積 | 2㎡以上 | | 3㎡以上 |
| ・窓の取付高さ | 天井又は壁の上部（天井高さの1/2以上の部分） | | |
| ・材料 | 煙に接する部分は、不燃材料 | | |
| ・窓の自動開放装置 | 床面から80cm以上1.5m以下の壁面 | | |

又は大臣認定の構造方法



| | 特別避難階段の付室 | 非常用EVの乗降ロビー | 付室兼用ロビー |
|-------------|---|-------------|---------|
| ・給気口の開口面積 | 1㎡以上 | 1㎡以上 | 1.5㎡以上 |
| ・給気風道の断面積 | 2㎡以上 | 2㎡以上 | 3㎡以上 |
| ・排気口の開口面積 | 4㎡以上 | 4㎡以上 | 6㎡以上 |
| ・排気風道の断面積 | 6㎡以上 | 6㎡以上 | 9㎡以上 |
| ・材料 | 煙に接する部分は、不燃材料 | | |
| ・排煙口の自動開放装置 | ・床面から80cm以上1.5m以下の壁面 ・天井から吊り下げる場合は、床面から1.8mの高さ | | |
| ・排煙口の高さ | 天井又は壁の上部（天井高さの1/2以上の部分）下端の高さを基準 | | |
| ・給気口の高さ | 床又は壁の上部（天井高さの1/2以上の部分）上端の高さを基準 | | |

又は大臣認定の構造方法



| | 特別避難階段の付室 | 非常用EVの乗降ロビー | 付室兼用ロビー |
|--------------------|---|-------------|---------|
| ・給気口の開口面積 | 1㎡以上 | 1㎡以上 | 1.5㎡以上 |
| ・給気風道の断面積 | 2㎡以上 | 2㎡以上 | 3㎡以上 |
| ・排煙機 | 4㎡/s以上 | 4㎡/s以上 | 6㎡/s以上 |
| ・排気風道の断面積、排煙口の開口面積 | 規定なし | | |
| ・材料 | 煙に接する部分は、不燃材料 | | |
| ・排煙口の自動開放装置 | ・床面から80cm以上1.5m以下の壁面 ・天井から吊り下げる場合は、床面から1.8mの高さ | | |
| ・排煙口の高さ | 天井又は壁の上部（天井高さの1/2以上の部分）下端の高さを基準 | | |
| ・給気口の高さ | 床又は壁の上部（天井高さの1/2以上の部分）上端の高さを基準 | | |

又は大臣認定の構造方法

